

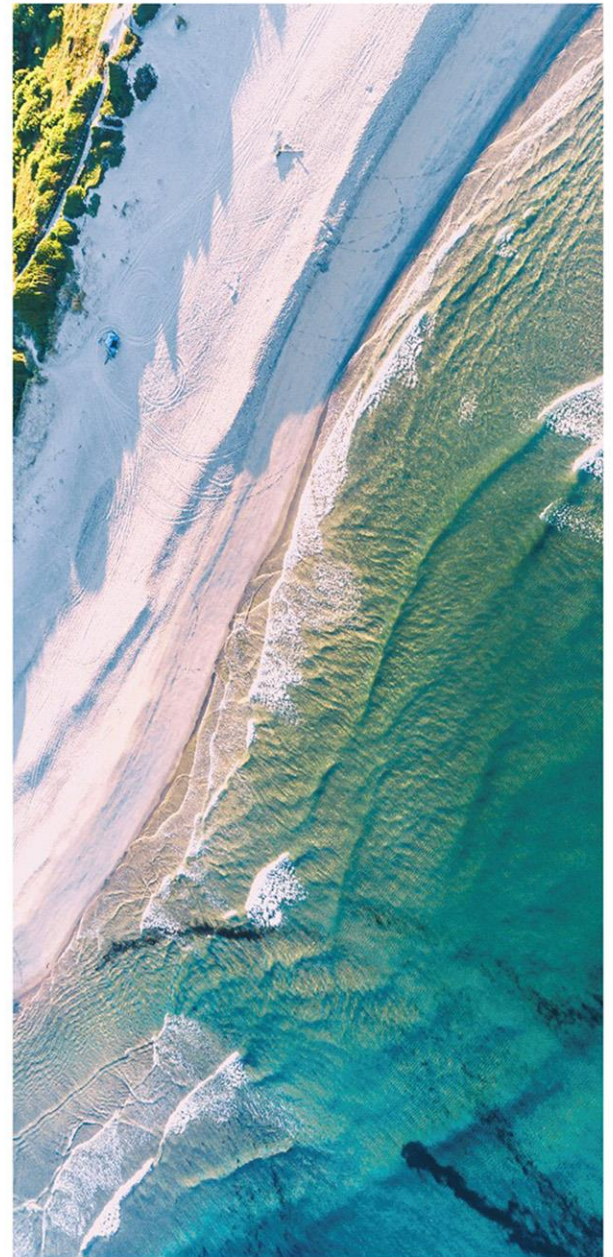
## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

※アップデート開示

積水化成品工業株式会社

(東証プライム 証券コード：4228)

2025年 5月15日

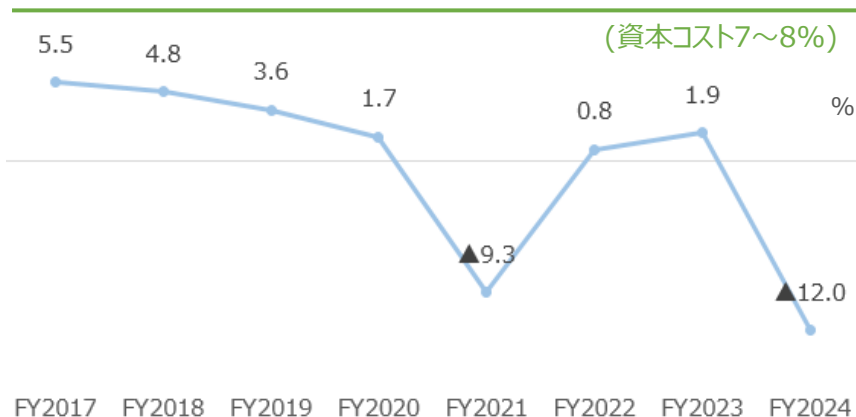


## I. 現状分析および課題認識

- ▶ 2030年度 目標 : ROE=8.0%以上 (2023年1月公表)
- ▶ 2024年度 実績 : ROE、PBRともに極めて低い水準に留まる (ROE= ▲12.0%、PBR=0.33倍)

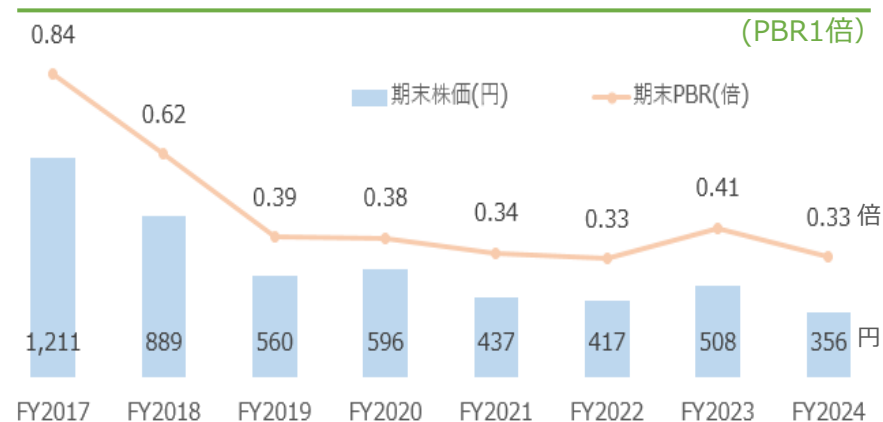
## R O E

株主資本コストを下回る傾向が続く



## P B R

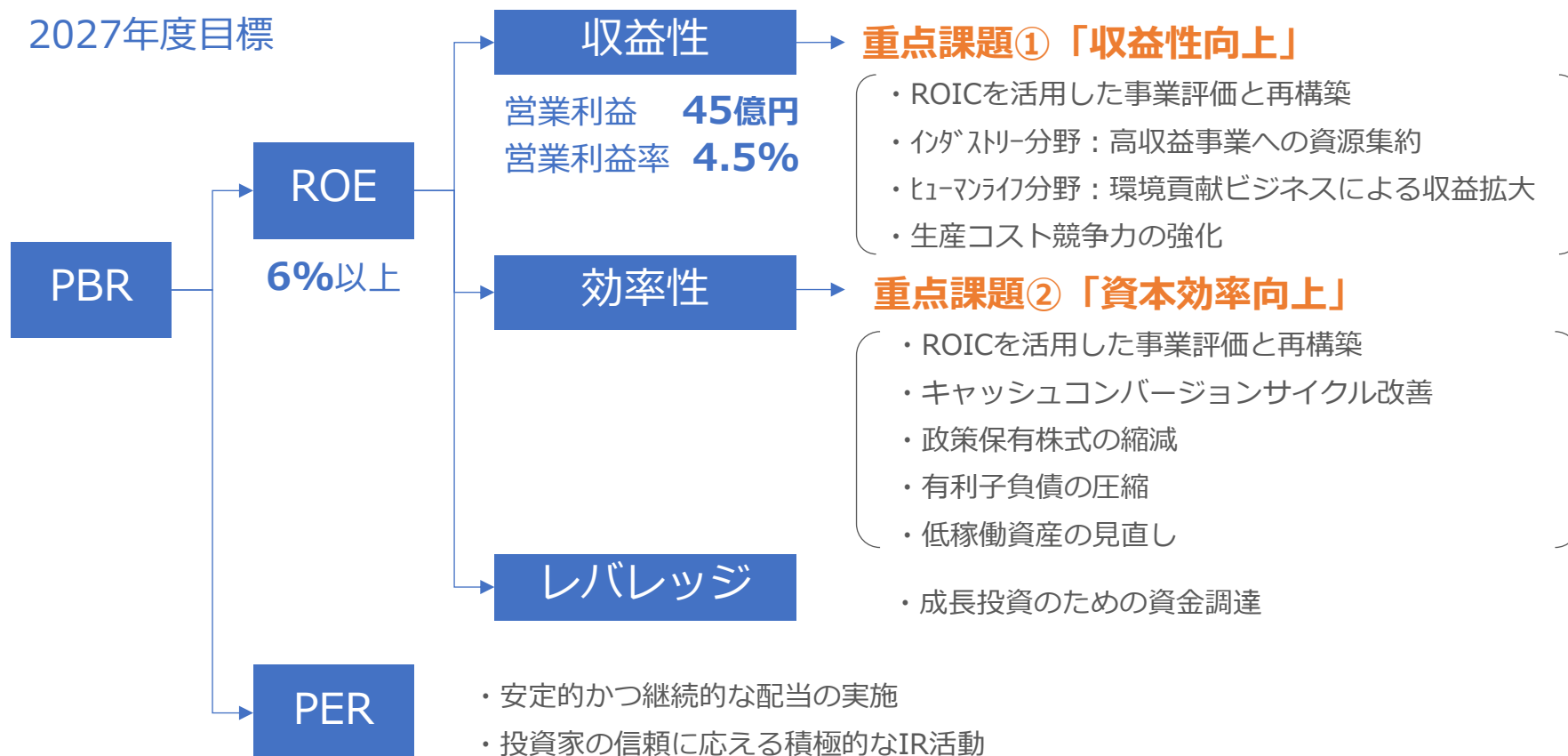
1倍割れかつ、極めて低い水準に留まる



低PBRの要因は、①「収益性の低さ」と②「資本効率の低さ」と認識

## Ⅱ. PBR改善に向けた目標と取り組み

2027年度目標

**重点課題を解決するための取り組みを、迅速に実行する**

## Ⅱ. PBR改善に向けた目標と取り組み

### 重点課題①「収益性向上」への取り組み

#### ● ROICを活用した事業評価と再構築

(～FY24までの取り組み)

- ・欧州Proseat事業譲渡方針を決定
- ・拠点の整理/再編 ※積水化成品(上海)精密塑料・積水化成品堺の清算、積水化成品東北の閉鎖、積水化成品関西工場売却 など

(FY25～の取り組み)

- ・ROIC視点による事業収益力の向上、投資や事業継続判断への活用 ※ハードルレート設定、ランク付け

#### ● インダストリー分野：高収益事業への資源集約

- ・低採算事業見直しで創出される資源を、ポリマー微粒子・北米Eli Lilly・高機能ゲルなどへ集約
- ・営業技術の一体体制による事業展開のスピード向上

#### ● ヒューマンライフ分野：環境貢献ビジネスによる収益拡大

- ・シート事業：業界トップシェアの維持向上、機能性シートの拡販
- ・ビーズ事業：リサイクルEPS（Islebeez RNW）の競争優位性を背景にした業界内シェア向上

#### ● 生産コスト競争力の強化 生産DXの全社展開、生産性向上、SKG改善活動の推進

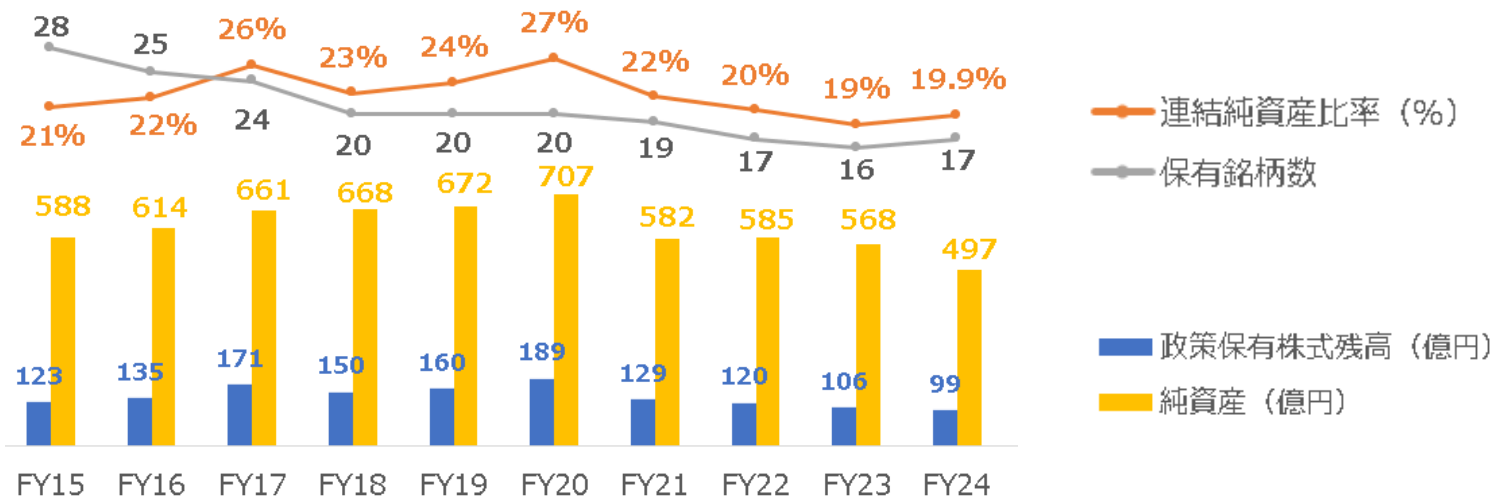
## Ⅱ. PBR改善に向けた目標と取り組み

### 課題②「資本効率性向上」への取り組み

#### ●キャッシュコンバージョンサイクルの改善

- ・在庫回転期間（DIO）の短縮 ※生産DXをFY24にモデル工場で効果実証済、FY25以降は他工場へ展開

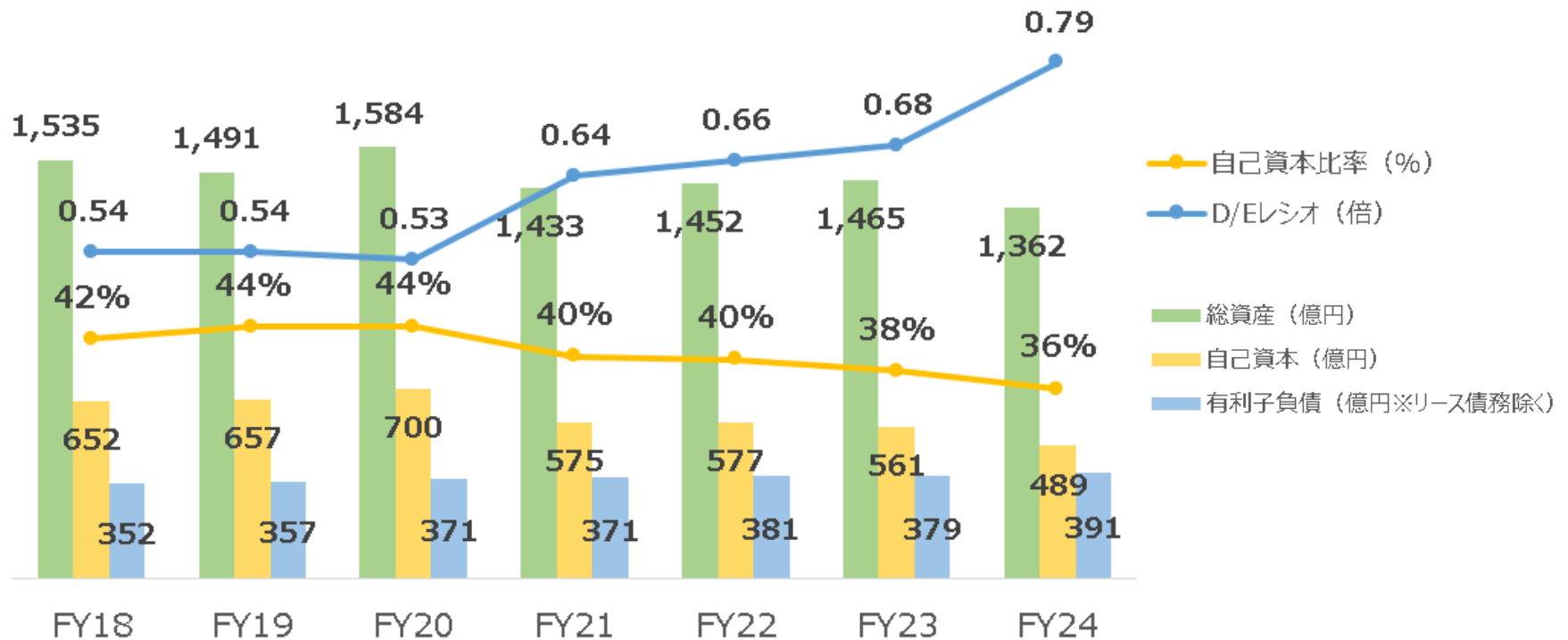
#### ●政策保有株の縮減



- ・前中期経営計画期間（FY22～24）内に、政策保有株式を約35億円分売却
- ・2024年度末の連結純資産に占める比率は19.9%（みなし保有を除く）
- ・定期的に保有意義を確認し、適切に縮減を進めていく

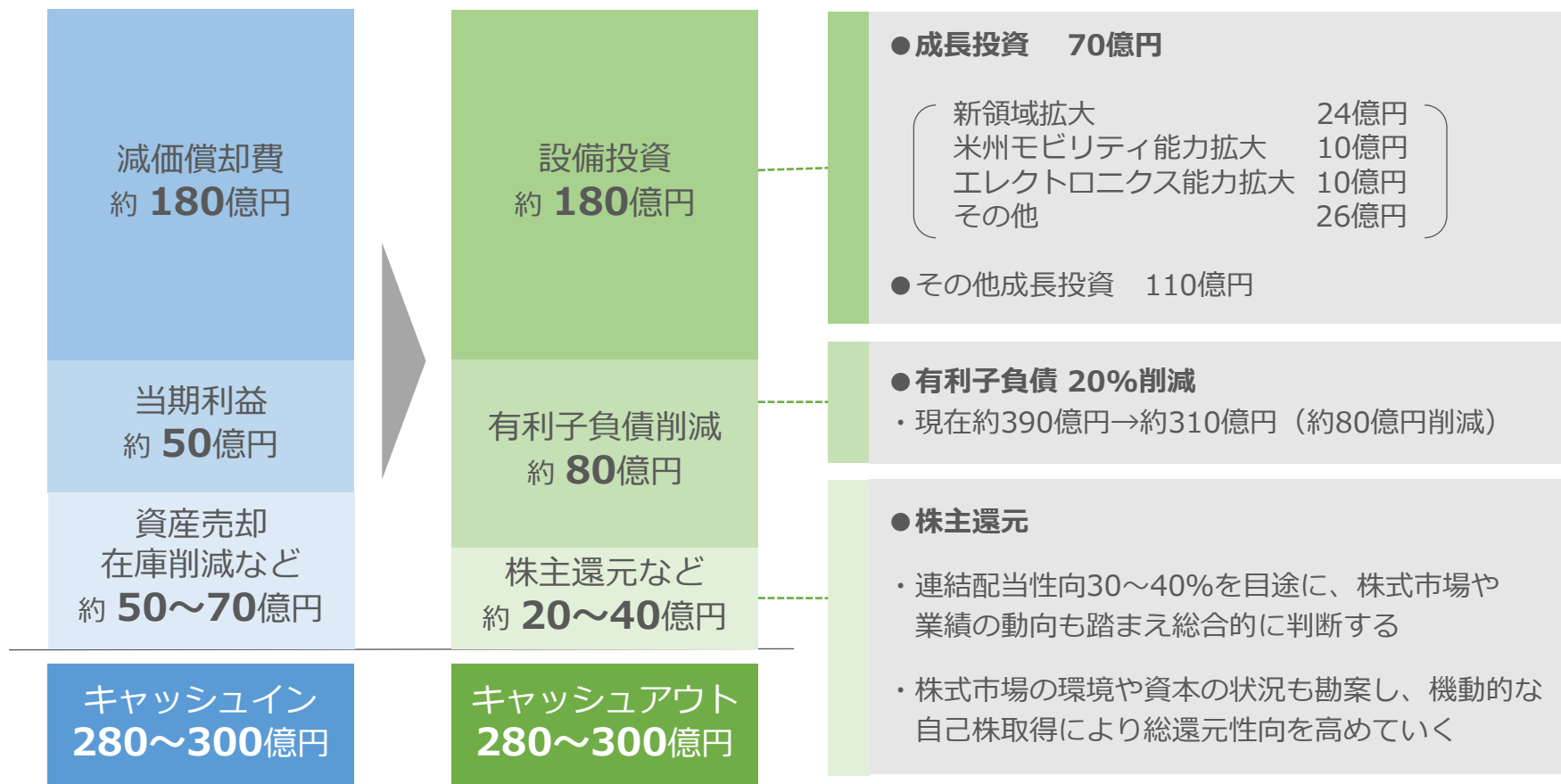
## Ⅲ. 財務健全性

- 有利子負債 足元、社債を含めて390億円まで増加
- 自己資本比率 足元、40%を下回る水準に下落



有利子負債を、新中期経営計画最終年度末（FY27）までに 20%削減 する

## IV. キャッシュアロケーション（FY25-27 中期経営計画期間）



営業キャッシュフローと投資キャッシュフローのバランスを図り、財務の健全性を維持する

## V. 株主還元（配当）

|                    | FY2019 | FY2020 | FY2021   | FY2022 | FY2023 | FY2024<br>(予定) | FY2025<br>(予定) |
|--------------------|--------|--------|----------|--------|--------|----------------|----------------|
| 1株あたり当期純利益(円)      | 51.29  | 24.86  | △ 130.99 | 10.00  | 23.90  | △ 138.19       | —              |
| 1株あたり配当金(円)        | 30     | 21     | 12       | 12     | 13     | 3              | 10             |
| 配当性向(%)            | 59%    | 85%    | —        | —      | 54%    | —              | —              |
| 自己株式取得(百万円)        | —      | 141.5  | —        | —      | —      | —              | —              |
| 総還元性向 <sup>※</sup> | 59%    | 97%    | —        | 120%   | 54%    | —              | —              |
| ROE                | 3.6%   | 1.6%   | —        | 0.8%   | 1.9%   | —              | —              |
| 自己株式消却(万株)         | —      | —      | —        | —      | —      | —              | —              |

※ 総還元性向 = (自己株式取得額 + 配当総額) / 当期純利益

- 2024年度は、中間配当を3円/株、期末は無配、年間で3円/株を予定
- 2025年度は、中間配当を無配、期末は復配10円/株を予定



## VI. 設備投資

| (単位：億円) | Make Innovations<br>Stage- II | Spiral-up 2024 | Going-Beyond 2027<br>～変革と完遂～ |
|---------|-------------------------------|----------------|------------------------------|
|         | FY19～21                       | FY22～24        | FY25～27                      |
| 設備投資額   | 144                           | 170            | 215                          |
| 減価償却費   | 185                           | 174            | 176                          |

- 前中期経営計画期間（FY22～24）は、収益状況と市場環境変化により投資を抑制
- 現中期経営計画期間（FY25～27）は、高収益・高成長事業への投資を重視して実行
- 主な設備投資

### FY22～24

（170億円）

- ・ 積水化成品大分リニューアル
- ・ 情報システムインフラ整備
- ・ 環境対応設備（リサイクル関連）
- ・ 省エネ、省人化設備
- ・ 研究開発設備
- ・ 大阪本社リニューアル など

### FY25～27

（215億円）

#### 成長投資（70億円）

- ・ ポリマー微粒子関連（24億円）
- ・ 米州モビリティ能力拡大（10億円）
- ・ エレクトロニクス能力拡大（10億円）
- ・ その他成長投資（26億円）

など

#### その他投資（145億円）

- ・ 合理化、物流、品質
- ・ 更新補修
- ・ 環境対応（燃料転換等）

など

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

★内容に関するお問合せは

コーポレートコミュニケーション部 E-mail : [ir\\_pr@sekisuikasei.com](mailto:ir_pr@sekisuikasei.com)

★当社のホームページもあわせてご覧ください。

アドレスは <http://www.sekisuikasei.com/>

**SEKISUI**KASEI<sup>•</sup>

Our Planet. Our Tomorrow.